

世界銀行東京事務所 エニューズ 第659号 2019年8月23日 発行 <http://bit.ly/tL300Q>

<目次>

- (1) 第7回アフリカ開発会議（TICAD7）世界銀行主催イベントのお知らせ
- (2) セミナーのお知らせ
- (3) 主なニュース

(1) 第7回アフリカ開発会議（TICAD7）世界銀行主催イベントのお知らせ

2019年8月28日～30日、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）が横浜で開催されます。世界銀行は、日本政府、国連、国連開発計画（UNDP）、アフリカ連合委員会（AUC）とともに、TICAD7の共催団体となっており、TICAD7 開催期間中から開催後にかけて、以下の公式サイドイベント、写真展を開催します。皆さまのお越しをお待ちしております。

イベント一覧：<http://wrlld.bg/K1VE30pk1W5>

■ドルテ・ヴェルナーによるギャラリートーク

第7回アフリカ開発会議（TICAD7） 開催記念 写真展「アフリカ、胎動する大陸」

日時：2019年8月24日（土）午後2時～午後2時40分

場所：FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）富士フィルムフォトサロン 東京 スペース1 東京都港区赤坂9-7-3（東京ミッドタウン・ウエスト）<http://fujifilmsquare.jp/>

内容：第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展「アフリカ、胎動する大陸」で展示するヴェルナー作品について、ドルテ・ヴェルナー自身が、その背景や作品にまつわるエピソードなどをお話します。参加申し込みは必要ありません。直接会場にお越しください。

詳細：<http://wrlld.bg/r2c030pp20L>

■アフリカの開発に果たすスポーツの役割

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月27日（火）午後6時～午後7時30分

場所：パシフィック横浜 展示ホール B03 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqd>

内容：JICA・世界銀行・フランス開発庁（AFD）主催の、スポーツをテーマとした本TICAD7公式サイドイベントでは、鈴木大地スポーツ庁長官（ソウル五輪水泳金メダリスト）、高橋尚子氏（シドニー五輪女子マラソン金メダリスト）、テグラ・ローレペ氏（女子マラソン元世界記録保持者）などを招き、アスリート、NGO、政治家、開発機関など様々な視点からアフリカの開発のためにスポーツができることは何かを議論します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/jmXf30pmtTN>

■アフリカの食糧安全保障：都市化と気候変動の観点から

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月28日（水）午前10時30分～午後12時

場所：パシフィック横浜 アネックスホール F205 & F206 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqd>

内容：世界銀行では、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベントとして、「アフリカの食糧安全保障：都市化と気候変動の観点から」を開催します。本サイドイベントでは、アフリカにおける急速な都市化とそれに伴う食糧システムの変化がもたらす新たな課題や、最新技術の普及がもたらす新たな機会を議論します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/7elg30pgSr7>

■アフリカと日本の科学技術イノベーションにおける大学・産学連携の促進
第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月29日（木）午前10時30分～午後12時

場所：パシフィコ横浜 アネックスホール F203 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqd>

内容：世界銀行では、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベントとして、「アフリカと日本の科学技術イノベーションにおける大学・産学連携の促進」を開催します。本サイドイベントでは、SDGsや社会経済課題解決に向け、大学・産学連携による教育・研究・イノベーションの質向上を進めるには何が必要か、世銀がアフリカで支援する高等教育プログラムでの具体例、将来の連携可能性などについて議論します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/876T30pgStu>

■アイデアからアクションへ：アフリカ×科学・技術・イノベーション（STI）
第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月29日（木）午後2時～午後4時20分

場所：パシフィコ横浜 展示ホール B02 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqd>

内容：現在なぜアフリカにおける破壊的デジタルテクノロジーの適用及び拡大は限定的であるのか。アフリカ諸国や開発機関はどのように破壊的デジタルテクノロジーによる恩恵を届けられるのか。アフリカにおけるスタートアップ成功の秘訣は何か。TICAD7のメインテーマである“Technology”や“Innovation”。本イベントではこれらの問いに対して、産学官、社会起業家やスタートアップが集い、解決のヒントを導きます。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/nMkp30pk205>

■アフリカ、胎動する大陸（東京開催）

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年8月23日（金）～9月5日（木）午前10時～午後7時（入場は午後6時50分まで・最終日午後4時まで） 会期中無休

場所：FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）富士フィルムフォトサロン 東京 スペース1 東京都港区赤坂9-7-3（東京ミッドタウン・ウエスト）
<http://fujifilmsquare.jp/>

内容：世界銀行グループは、東京ミッドタウン内 FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）にて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催します。ぜひ足をお運びください。

詳細：<http://wrlld.bg/Zzd230p2Yuu>

(2) セミナーのお知らせ

■日本・アフリカ大学連携フォーラム

日時：2019年9月2日（月）午後2時30分～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本フォーラムでは、世界銀行によるアフリカ高等教育支援プログラムの一つであるPASETプロジェクト（Partnership for skills in Applied Sciences, Engineering and Technology）による地域スカラシップ・イノベーション基金についてご紹介し、日本の大学はどのようにすれば博士課程プログラムにパートナー校として参画できるのか、および研究・イノベーション・グラント基金に応募できるのかご説明します。また、世界銀行によるもう一つのアフリカ高等教育支援プログラムであるACEプロジェクト（Africa Centers of Excellence project）を活用し、どのように共同研究および学生・教員交流を実施できるかについてもご説明します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/ufwS30pgSL8>

■日本・アフリカ産学連携フォーラム

日時：2019年9月3日（火）午後2時30分～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本フォーラムでは、アフリカへのビジネス進出が注目される中、世界銀行が支援するアフリカ高等教育プロジェクトである応用科学・工学・技術スキル構築のためのパートナーシップ（Partnership for skills in Applied Sciences, Engineering and Technology：PASET）およびアフリカ・センターオブエクセレンス（Africa Centers of Excellence：ACE）に属する70以上のアフリカの大学の研究機関およびインキュベーター、イノベーションセンターとどのように協業し、アフリカ市場でのビジネスにつなげることができるかについてご紹介します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/Dvbs30pgSLv>

(3) 主なニュース

■アフリカの農業および食糧安全保障におけるリスク対応

アフリカでは、サイクロン、干ばつなどの自然災害や、気候変動の影響、農作物の病気や害虫の被害により深刻な食糧危機に陥る歴史が繰り返されています。ブログでは、農業や食糧安全保障のリスクに対処するためには、国や開発パートナーはリスクの理解を深め、緊急時対応時の公共政策の改善が必要だと指摘しています。

ブログ：<http://wrlld.bg/P7Jq30poHbH>（英語）

■世界で最も脆弱な人々の未来を切り開くデジタルID

現代社会において身分を証明することは、生活に不可欠となっていますが、世界で推定10億人が基本的な身分証明情報（ID）を持たず、その大半は、サブサハラ・アフリカと南アジアに住んでいます。世界銀行グループと開発パートナーは、各国における包括的で信頼性の高い身分証明制度および市民登録の構築促進に取り組んでいます。

ストーリー：<http://wrlld.bg/4gj830poHbJ>（英語）

■市民社会とのさらなる連携のために

世界銀行は近年、アフリカ地域の重要な優先事項について四半期ごとに向き合う機会を設けるため「アフリカ市民社会組織と議会開発対話」を開始しました。世界銀行と市民社会が共通の開発目標を達成するために、互いに共有し、耳を傾け合うことで、更なる連携の強化が期待できます。

特集：<http://wrlld.bg/O9rJ30pp28B>（英語）

■報告書：タンザニア経済アップデート

8月5日、世界銀行の人的資本プロジェクトの柱である人的資本指標（HCI）と人的資本の価値に基づいた報告書「タンザニア経済アップデート」が発表されました。同報告書はより迅速な貧困削減に向け、中等教育の拡大、発育阻害の削減、人口動態移行の加速、男女平等への取組みを示唆しています。

報告書：<http://wrlld.bg/KkWP30pp28E>（英語）

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 <http://bit.ly/uclAmw>

世界銀行東京事務所ツイッター <https://twitter.com/WorldBankTokyo>

世界銀行東京事務所フェイスブックページ <https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/>

世界銀行東京事務所インスタグラム <http://instagram.com/worldbanktokyo>

世界銀行東京事務所 エニューズ 第658号 2019年8月16日 発行 <http://bit.ly/tl300Q>

<目次>

- (1) 第7回アフリカ開発会議（TICAD7）世界銀行主催イベントのお知らせ
- (2) セミナーのお知らせ
- (3) 主なニュース

- (1) 第7回アフリカ開発会議（TICAD7）世界銀行主催イベントのお知らせ

2019年8月28日～30日、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）が横浜で開催されます。世界銀行は、日本政府、国連、国連開発計画（UNDP）、アフリカ連合委員会（AUC）とともに、TICAD7の共催団体となっており、TICAD7 開催期間中から開催後にかけて、以下の公式サイドイベント、写真展を開催します。皆さまのお越しをお待ちしております。

イベント一覧：<http://wrlld.bg/K1VE30pk1W5>

■アフリカの開発に果たすスポーツの役割

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月27日（火） 午後6時～午後7時30分

場所：パシフィコ横浜 展示ホール B03 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqd>

内容：JICA・世界銀行・フランス開発庁（AFD）主催の、スポーツをテーマとした本TICAD7公式サイドイベントでは、鈴木大地スポーツ庁長官（ソウル五輪水泳金メダリスト）、高橋尚子氏（シドニー五輪女子マラソン金メダリスト）、テグラ・ローレペ氏（女子マラソン元世界記録保持者）などを招き、アスリート、NGO、政治家、開発機関など様々な視点からアフリカの開発のためにスポーツができることは何かを議論します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/jmXf30pmtTN>

■アフリカの食糧安全保障：都市化と気候変動の観点から

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月28日（水） 午前10時30分～午後12時

場所：パシフィコ横浜 アネックスホール F205 & F206 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqd>

内容：世界銀行では、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベントとして、「アフリカの食糧安全保障：都市化と気候変動の観点から」を開催します。本サイドイベントでは、アフリカにおける急速な都市化とそれに伴う食糧システムの変化がもたらす新たな課題や、最新技術の普及がもたらす新たな機会を議論します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/7elg30pgSr7>

■アフリカと日本の科学技術イノベーションにおける大学・産学連携の促進

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月29日（木） 午前10時30分～午後12時

場所：パシフィコ横浜 アネックスホール F203 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqd>

内容：世界銀行では、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベントとして、「アフリカと日本の科学技術イノベーションにおける大学・産学連携の促進」を開催します。本サイドイベントでは、SDGsや社会経済課題解決に向け、大学・産学連携による教育・研究・イノベーションの質向上を進めるには何が必要か、世銀がアフリカで支援する高等教育プログラムでの具体例、将来の連携可能性などについて議論します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/876T30pgStu>

■アイデアからアクションへ：アフリカ×科学・技術・イノベーション（STI）

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月29日（木）午後2時～午後4時20分

場所：パシフィコ横浜 展示ホール B02 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqdl>

内容：現在なぜアフリカにおける破壊的デジタルテクノロジーの適用及び拡大は限定的であるのか。アフリカ諸国や開発機関はどのように破壊的デジタルテクノロジーによる恩恵を届けられるのか。アフリカにおけるスタートアップ成功の秘訣は何か。TICAD7のメインテーマである“Technology”や“Innovation”。本イベントではこれらの問いに対して、産学官、社会起業家やスタートアップが集い、解決のヒントを導きます。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/nMkp30pk205>

■アフリカ、胎動する大陸（東京開催）

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年8月23日（金）～9月5日（木）午前10時～午後7時（入場は午後6時50分まで・最終日午後4時まで） 会期中無休

場所：FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）富士フィルムフォトサロン 東京 スペース1 東京都港区赤坂9-7-3（東京ミッドタウン・ウエスト）<http://fujifilmsquare.jp/>

内容：世界銀行グループは、東京ミッドタウン内 FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）にて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催します。ぜひ足をお運びください。

詳細：<http://wrlld.bg/Zzd230p2Yuu>

(2) セミナーのお知らせ

■日本・アフリカ大学連携フォーラム

日時：2019年9月2日（月）午後2時30分～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本フォーラムでは、世界銀行によるアフリカ高等教育支援プログラムの一つであるPASETプロジェクト（Partnership for skills in Applied Sciences, Engineering and Technology）による地域スカラシップ・イノベーション基金についてご紹介し、日本の大学はどのようにすれば博士課程プログラムにパートナー校として参画できるのか、および研究・イノベーション・グラント基金に応募できるのかご説明します。また、世界銀行によるもう一つのアフリカ高等教育支援プログラムであるACEプロジェクト（Africa Centers of Excellence project）を活用し、どのように共同研究および学生・教員交流を実施できるかについてもご説明します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/ufwS30pgSL8>

■日本・アフリカ産学連携フォーラム

日時：2019年9月3日（火）午後2時30分～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本フォーラムでは、アフリカへのビジネス進出が注目される中、世界銀行が支援するアフリカ高等教育プロジェクトである応用科学・工学・技術スキル構築のためのパートナーシップ（Partnership for skills in Applied Sciences, Engineering and Technology：PASET）およびアフリカ・センターオブエクセレンス（Africa Centers of Excellence：ACE）に属する70以上のアフリカの大学の研究機関およびインキュベーター、イノベーションセンターとどのように協業し、アフリカ市場でのビジネスにつなげることができるかについてご紹介いたします。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/Dvbs30pgSLv>

(3) 主なニュース

■報告書「アフリカにおける仕事の未来：すべての人にデジタルテクノロジーの可能性を広める」

世界銀行が7月25日に発表した報告書によると、サブサハラ・アフリカ諸国でデジタルテクノロジーの採用が広まれば、企業の成長を促進する見込みがあり、特権を持つ少数の人々だけでなく、すべての人々により多くの雇用創出が見込めるとしています。報告書はまた、デジタルテクノロジーの採用を成功させるには、適切な支援政策を整えることが重要だとし、政府が検討すべきいくつかの基本的な公共政策を提案しています。

報告書：<http://wrlld.bg/dBCP30pmqWE>（英語）

■サブサハラ・アフリカ地域：農業分野における破壊的技術のムーンショット

アフリカが自給自足していくためには、サブサハラ・アフリカ諸国の農業分野における根本的な改革が必要です。農業分野における破壊的技術（D4Ag）は、デジタルと非デジタルのイノベーションの力を組み合わせることで、収穫量増加、気候変動に対する回復力強化、市場へのアクセス提供をもたらし、最終的に農家の収入を増やすことを可能にします。世界銀行はサブサハラ・アフリカ地域のデジタルムーンショットの目標を定めており、農業分野における破壊的技術（D4Ag）は、デジタルソリューションの力を活用して、大小を問わず何百万人もの農民の生産性と繁栄の向上に役立てられます。

ブログ：<http://wrlld.bg/z8xc30pm5hQ>（英語）

■アルジェリア：アフリカネイションズカップでの勝利と経済発展

アルジェリアは、7月にエジプトで開催されたアフリカサッカー代表戦、アフリカネイションズカップ2019の優勝国です。アルジェリアでは、他の多くの国と同様、サッカーが大きな夢をつかみ、国民をひとつにするきっかけとなりました。経済モデルの改革を目指している同国における、経済発展のための4つの教訓をブログでご覧ください。

ブログ：<http://wrlld.bg/MC6D30pmqWD>（英語）

■サブサハラ・アフリカ地域：教育および職業訓練における男女格差

アフリカでは、若い女性は若い男性に比べて正規雇用や、教育および訓練を受ける機会が低くなっています。ブログでは、同地域の教育、雇用、職業訓練における男女格差について5つの事実をまとめ、今後の職業訓練・技術教育（TVET）の課題を提言しています。

ブログ：<http://wrlld.bg/kMTi30pm3Qm>（英語）

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 <http://bit.ly/uclAmw>

世界銀行東京事務所ツイッター <https://twitter.com/WorldBankTokyo>

世界銀行東京事務所フェイスブックページ <https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/>

世界銀行東京事務所インスタグラム <http://instagram.com/worldbanktokyo>

世界銀行東京事務所 エニュース 第657号 2019年8月9日 発行 <http://bit.ly/tL300Q>

<目次>

- (1) 第7回アフリカ開発会議（TICAD7）世界銀行主催イベントのお知らせ
- (2) セミナーのお知らせ
- (3) 主なニュース

(1) 第7回アフリカ開発会議（TICAD7）世界銀行主催イベントのお知らせ

2019年8月28日～30日、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）が横浜で開催されます。世界銀行は、日本政府、国連、国連開発計画（UNDP）、アフリカ連合委員会（AUC）とともに、TICAD7の共催団体となっており、TICAD7 開催期間中から開催後にかけて、以下の公式サイドイベント、写真展を開催します。皆さまのお越しをお待ちしております。

イベント一覧：<http://wrlld.bg/K1VE30pk1W5>

■アフリカの開発に果たすスポーツの役割

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月27日（火） 午後6時～午後7時30分

場所：パシフィコ横浜 展示ホール B03 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqdl>

内容：アフリカの開発のためにスポーツができることは何か？アフリカの人々にとってスポーツとは？アフリカでスポーツを推進していく上での課題とは？本イベントでは、アフリカの開発のためにスポーツが果たす役割について議論し、スポーツを通じた開発の促進を目指します。

詳細・お申込み：<https://www.ticad7.jica.go.jp/event-7/>

■アフリカの食糧安全保障：都市化と気候変動の観点から

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月28日（水） 午前10時30分～午後12時

場所：パシフィコ横浜 アネックスホール F205 & F206 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqdl>

内容：世界銀行では、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベントとして、「アフリカの食糧安全保障：都市化と気候変動の観点から」を開催します。本サイドイベントでは、アフリカにおける急速な都市化とそれに伴う食糧システムの変化がもたらす新たな課題や、最新技術の普及がもたらす新たな機会を議論します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/7elg30pgSr7>

■アフリカと日本の科学技術イノベーションにおける大学・産学連携の促進

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月29日（木） 午前10時30分～午後12時

場所：パシフィコ横浜 アネックスホール F203 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqdl>

内容：世界銀行では、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベントとして、「アフリカと日本の科学技術イノベーションにおける大学・産学連携の促進」を開催します。本サイドイベントでは、SDGsや社会経済課題解決に向け、大学・産学連携による教育・研究・イノベーションの質向上を進めるには何が必要か、世銀がアフリカで支援する高等教育プログラムでの具体例、将来の連携可能性などについて議論します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/876T30pgStu>

■アイデアからアクションへ：アフリカ×科学・技術・イノベーション（STI）

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月29日（木）午後2時～午後4時20分

場所：パシフィコ横浜 展示ホール B02 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqd>

内容：現在なぜアフリカにおける破壊的デジタルテクノロジーの適用及び拡大は限定的であるのか。アフリカ諸国や開発機関はどのように破壊的デジタルテクノロジーによる恩恵を届けられるのか。アフリカにおけるスタートアップ成功の秘訣は何か。TICAD7のメインテーマである“Technology”や“Innovation”。本イベントではこれらの問いに対して、産学官、社会起業家やスタートアップが集い、解決のヒントを導きます。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/nMkp30pk205>

■アフリカ、胎動する大陸（東京開催）

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年8月23日（金）～9月5日（木）午前10時～午後7時（入場は午後6時50分まで・最終日午後4時まで） 会期中無休

場所：FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）富士フィルムフォトサロン 東京 スペース1 東京都港区赤坂9-7-3（東京ミッドタウン・ウエスト）
<http://fujifilmsquare.jp/>

内容：世界銀行グループは、東京ミッドタウン内 FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）にて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催します。ぜひ足をお運びください。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/Zzd230p2Yuu>

(2) セミナーのお知らせ

■日本・アフリカ大学連携フォーラム

日時：2019年9月2日（月）午後2時30分～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本フォーラムでは、世界銀行によるアフリカ高等教育支援プログラムの一つであるPASETプロジェクト（Partnership for skills in Applied Sciences, Engineering and Technology）による地域スカラシップ・イノベーション基金についてご紹介し、日本の大学はどのようにすれば博士課程プログラムにパートナー校として参画できるのか、および研究・イノベーション・グラント基金に応募できるのかご説明します。また、世界銀行によるもう一つのアフリカ高等教育支援プログラムであるACEプロジェクト（Africa Centers of Excellence project）を活用し、どのように共同研究および学生・教員交流を実施できるかについてもご説明します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/ufwS30pgSL8>

■日本・アフリカ産学連携フォーラム

日時：2019年9月3日（火）午後2時30分～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本フォーラムでは、日本の民間企業がどのようにアフリカの大学・研究機関と連携し、市場や製品に関する調査研究、研究・開発（R&D）、研究の実装、プロトタイプ開発などを行うことができるかに関して議論する予定です。また、ケニアにおける産学連携の事例もご紹介いたします。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/Dvbs30pgSLv>

(3) 主なニュース

■アフリカの食糧と栄養の安全保障への取組みに主要開発パートナーが連携支援

8月5～6日、ルワンダの首都キガリにおいて、アフリカ開発銀行（AfDB）、国連食糧農業機関（FAO）、国際農業開発基金（IFAD）、世界銀行の4つの国際機関のリーダーが、アフリカ連合（AU）の協力のもと、開発パートナーと初のハイレベル会議「アフリカ食糧安全保障リーダーシップ対話（AFSLD）」を開催しました。会議では開発パートナーに対し、食糧および栄養の安全保障目標への進捗を加速するための支援に向け連携を図るよう促しました。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/HG8S30pjDVw>（英語）

■ベトナム：JICAと世界銀行、高齢化ニーズへの対応に協力

8月7日、国際協力機構（JICA）と世界銀行は、ベトナムの高齢者介護サービスの新たなモデル開発を支援する知見共有プログラムを開始しました。ベトナムの高齢化が近隣諸国と比較して加速する中、タイと日本から学んだ経験と教訓を活用することで、同国は有効な高齢者向け介護モデルの開発および実装の方法を学ぶことができると期待されます。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/GZXq30pjDVA>（英語）

■エボラを封じ込むには最前線で働く人々への資金供給が重要

世界銀行グループは、7月17日の世界保健機関（WHO）による緊急事態宣言を受け、コンゴ民主共和国のエボラ出血熱に対する国際社会による支援規模を拡大するため、最大3億米ドルを動員すると発表しました。医療従事者および最前線に対応にあたる人々への資金供給をはじめとするエボラ感染拡大と闘うための4つの行動について、デイビッド・マルパス世界銀行グループ総裁のブログをご覧ください。

ブログ：<http://wrlld.bg/PCuN30pk1Rw>（英語）

■ブラジル：水の管理とサービス効率を改善

8月9日、世界銀行理事会はブラジルのセアラ州における水の安全と管理を目的とした1億3,900万ドルの支援を承認しました。このプロジェクトにより、深刻な水不足や長期的な干ばつの問題を持つ同州の水資源管理能力強化、選定された自治体における水道サービスの信頼性向上、および州都フォルタレザ市内の水道サービスの運用効率改善が期待され、受益者は100万人に達する見込みです。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/TTPx30pk1RD>（英語）

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 <http://bit.ly/uclAmw>

世界銀行東京事務所ツイッター <https://twitter.com/WorldBankTokyo>

世界銀行東京事務所フェイスブックページ <https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/>

世界銀行東京事務所インスタグラム <http://instagram.com/worldbanktokyo>

世界銀行東京事務所 エニュース 第656号 2019年8月2日 発行 <http://bit.ly/tL300Q>

<目次>

- (1) 世界銀行、コンゴ民主共和国のエボラ出血熱対策支援で3億米ドルを動員
- (2) 日本の機関投資家初、サステナブル・ディベロップメント・ボンドへの投資を通じた食品ロス・廃棄問題への取組みを支援
- (3) 富国生命がサステナブル・ディベロップメント・ボンドを購入 - 食品ロスと食品廃棄問題の取組みに賛同 -
- (4) セミナーのお知らせ
- (5) 主なニュース

(1) 世界銀行、コンゴ民主共和国のエボラ出血熱対策支援で3億米ドルを動員

世界銀行グループは7月24日、コンゴ民主共和国（DRC）のエボラ出血熱に対する国際社会による支援規模を拡大するため、最大3億米ドルを動員すると発表しました。この資金パッケージは、エボラ出血熱の影響が及んでいる保健地区を対象としており、DRC政府、世界保健機関（WHO）、国際連合児童基金（UNICEF）、国際連合世界食糧計画（WFP）、国際移住機関（IOM）などの現場で対応に当たっている組織が、最前線での医療対応拡大、現地経済の支援のためのキャッシュ・フロー・ワーク（労働対価による支援）の実施、影響を受けたコミュニティの回復力強化、致死率の高いウィルスの感染拡大封じ込めの一助となります。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/Twu030pfPAJ>

(2) 日本の機関投資家初、サステナブル・ディベロップメント・ボンドへの投資を通じた食品ロス・廃棄問題への取組みを支援

世界銀行（正式名称：国際復興開発銀行（IBRD））が発行するサステナブル・ディベロップメント・ボンド（総額約108億円）を第一生命が全額購入しました。食品ロス・廃棄問題への取組みに向けた支援に焦点を当てた世銀債を国内の機関投資家が購入するのは本件が初となります。本債券によって調達された資金は、農作物の貯蔵技術の向上や食品廃棄物のリサイクル事業等、食品ロス・廃棄問題への取組みを含む世界銀行の様々な分野のプロジェクトに活用されます。

第一生命ニュースリリース：<http://ow.ly/JpSo30pffLD>（PDF）

(3) 富国生命がサステナブル・ディベロップメント・ボンドを購入 - 食品ロスと食品廃棄問題の取組みに賛同 -

世界銀行（正式名称：国際復興開発銀行（IBRD）、Aaa/AAA）は、総額5億スウェーデン・クローナ（日本円で57億5,000万円相当）のサステナブル・ディベロップメント・ボンドを発行し、全額を富国生命が購入しました。サステナブル・ディベロップメント・ボンドは、世界的な課題である食品ロスと食品廃棄問題への対処を含む、様々な分野の持続可能な開発プロジェクトへの融資を支えています。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/B6Gi30pfPzd>

(4) セミナーのお知らせ

■アフリカ、胎動する大陸（横浜開催）

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年7月24日（水）～8月4日（日）午前11時～午後7時（最終日午後7時まで）会期中無休

場所：みなとみらいギャラリー ギャラリーA 横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズスクエア横浜 クイーンモール2階 <https://www.mmgallery.jp>

内容：世界銀行グループは、クイーンズスクエア横浜内 みなとみらいギャラリーにて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催中です。ぜひ足をお運びください。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/P7Yv30p2Ypr>

■住みやすく生産的な都市への道は？：サブサハラ・アフリカのためのロードマップ

世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第22回

日時：2019年8月6日（火）午前7時45分～午前8時45分

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：世界銀行が2019年3月に発表した報告書「住みやすく生産的な都市への道は？：サブサハラ・アフリカのためのロードマップ」(Which Way to Livable and Productive Cities?: A Road Map for Sub-Saharan Africa) の共著者であるカーステン・ホマン世界銀行社会・都市・農村・レジリアンスグローバルプラクティス上級エコノミストがテレビ会議で同報告書の主なポイントをワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/LFix30pdqru>

■アフリカ、胎動する大陸（東京開催）

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年8月23日（金）～9月5日（木）午前10時～午後7時（入場は午後6時50分まで・最終日午後4時まで） 会期中無休

場所：FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）富士フィルムフォトサロン 東京 スペース1 東京都港区赤坂9-7-3（東京ミッドタウン・ウエスト） <http://fujifilmsquare.jp/>

内容：世界銀行グループは、東京ミッドタウン内 FUJIFILM SQUARE（フジフィルム スクエア）にて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催します。ぜひ足をお運びください。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/Zzd230p2Yuu>

■アフリカの開発に果たすスポーツの役割

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月27日（火）午後6時～午後7時30分

場所：パシフィコ横浜 展示ホール B03 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqd>

内容：スポーツは持続可能な開発を実現する重要な要素であり、健康、教育や社会的弱者の社会参加を促進し、個人と社会の発展に貢献しています。2030年持続可能な開発のためのアジェンダでもスポーツが開発にとって重要な役割を果たすことが宣言されています。アフリカにおいても、開発のためのスポーツへの意識が高まっており、幅広い社会問題に取り組むためのツールとして、スポーツが推進されています。世界銀行が国際協力機構（JICA）、フランス開発庁（AFD）と共催する本イベントでは、アフリカの開発のためにスポーツが果たす役割について議論し、スポーツを通じた開発の促進を目指します。

詳細・お申込み：<https://www.ticad7.jica.go.jp/event-7/>（日本語）

<https://www.ticad7.jica.go.jp/en/event-en-7/> (English)

■アフリカの食糧安全保障：都市化と気候変動の観点から

第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月28日（水）午前10時30分～午後12時

場所：パシフィコ横浜 アネックスホール F205 & F206 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqd>

内容：世界銀行では、TICAD7 開催期間中、公式サイドイベント「アフリカの食糧安全保障：都市化と気候変動の観点から」を開催します。本サイドイベントでは、アフリカにおける急速な都市化とそれに伴う食糧システムの変化がもたらす新たな課題や、最新技術の普及がもたらす新たな機会を議論します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/7elg30pgSr7>

■アフリカと日本の科学技術イノベーションにおける大学・産学連携の促進
第7回アフリカ開発会議（TICAD7）公式サイドイベント

日時：2019年8月29日（木）午前10時30分～午後12時

場所：パシフィコ横浜 アネックスホール F203 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://ow.ly/fqmo30pgSqd>

内容：世界銀行では、TICAD7 開催期間中、公式サイドイベント「アフリカと日本の科学技術イノベーションにおける大学・産学連携の促進」を開催します。本サイドイベントでは、SDGsや社会経済課題解決に向け、大学・産学連携による教育・研究・イノベーションの質向上を進めるには何が必要か、世銀がアフリカで支援する高等教育プログラムでの具体例、将来の連携可能性などについて議論します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/876T30pgStu>

■日本・アフリカ大学連携フォーラム

日時：2019年9月2日（月）午後2時30分～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本フォーラムでは、世界銀行によるアフリカ高等教育支援プログラムの一つであるPASETプロジェクト（Partnership for skills in Applied Sciences, Engineering and Technology）による地域スカラシップ・イノベーション基金についてご紹介し、日本の大学はどのようにすれば博士課程プログラムにパートナー校として参画できるのか、および研究・イノベーション・グラント基金に応募できるのかご説明します。また、世界銀行によるもう一つのアフリカ高等教育支援プログラムであるACEプロジェクト（Africa Centers of Excellence project）を活用し、どのように共同研究および学生・教員交流を実施できるかについてもご説明します。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/ufwS30pgSL8>

■日本・アフリカ産学連携フォーラム

日時：2019年9月3日（火）午後2時30分～午後5時

場所：世界銀行東京事務所 <http://ow.ly/Ok6kd>

内容：本フォーラムでは、日本の民間企業がどのようにアフリカの大学・研究機関と連携し、市場や製品に関する調査研究、研究・開発（R&D）、研究の実装、プロトタイプ開発などを行うことができるかに関して議論する予定です。また、ケニアにおける産学連携の事例もご紹介いたします。

詳細・お申込み：<http://wrlld.bg/Dvbs30pgSLv>

(5) 主なニュース

■モンゴル：政策改革への支援を1億ドルの融資で再確認

7月30日、世界銀行理事会はモンゴルの経済をさらに安定させ、より持続可能な開発を進めるために1億ドルの融資を承認しました。2017年11月に承認された第1次プログラムに続き、今回の第2次プログラムでは、債務の持続可能性の回復、社会的保護システムの強化、および競争力の強化を目的とした政策改革を支援します。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/pg4X30pgSPn>（英語）

■ルワンダ：基礎教育の充実に2億ドルの支援

8月1日、ルワンダ政府と世界銀行理事会は、同国の基礎教育（初等教育前から中等教育まで）における教師の能力向上、生徒の学校定着率改善および学習向上を目的とした2億ドルの融資契約を締結しました。この融資は、教師の英語能力とデジタル読解能力の向上、数学・科学教師の専門能力開発支援の強化、学校の過密状態改善のための教室、トイレ新設などに活用されます。

プレスリリース：<http://wrlld.bg/PtyP30pgSPe>（英語）

■無料オンラインコース「仕事の未来：混乱への備え」

人工知能の開発ペースはますます速くなっており、労働力に大きな影響を与えています。このような変化への準備を怠ると、経済に壊滅的な影響を与える可能性があります。世界銀行では、2019年版世界開発報告 (WDR) 「仕事の本質の変化」 (The Changing Nature of Work) の内容をもとに、無料のオンラインコース「仕事の未来：混乱への備え (仮訳) : The Future of Work: Preparing for Disruption」を開設します。このコースに登録し、技術の進歩から生じるさまざまな変化、これが現在および将来の労働力に何を意味するのか、そしてこのような変化にどう対処する必要があるのか学んでみませんか。

ブログ: <http://wrlld.bg/3SZ930pgSOZ> (英語)

■多くのアフリカ諸国における出生登録率は50%以下

多くのサブサハラ・アフリカ諸国では農村地域での出生登録率が低く、最新の調査によると、エチオピア、チャド、ザンビアにおける5歳未満の子どもの出生登録率は10%未満です。これらの国々では、都市部での出生登録率も50%未満です。出生登録がないと、保健、教育などの基本的なサービスを受けられなかったり、個人の人権保護に悪影響を及ぼす可能性があります。世界銀行が世界保健機関 (WHO) やその他の機関と共同開発した計画では、2030年までに、出生・死亡・結婚・死因などを含めた全住民登録制度を完成させ、全住民が合法的に個人の登録証明にアクセスできるようになることを目指しています。

ブログ: <http://wrlld.bg/X7z030pgSkk> (英語)

世界銀行東京事務所

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695 <http://bit.ly/uclAmw>

世界銀行東京事務所ツイッター <https://twitter.com/WorldBankTokyo>

世界銀行東京事務所フェイスブックページ <https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/>

世界銀行東京事務所インスタグラム <http://instagram.com/worldbanktokyo>